

科目名 (英)	コンピュータ (Computer)	必修 選択	必修	年次	I		
学科・コース	製菓本科	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 I	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
この授業では、学生がコンピュータ自体の操作の習熟をはかることはもちろん、ソフトウェア間の連携、コンピュータネットワーク環境の適切な利用ができることに重点を置いて実施する。これにより、在学中ならびに卒業後の情報処理スキルの向上を図る。							
【到達目標】							
近年のICT技術の急速な進歩により、適切に早く情報を処理するスキルがますます必要とされている。このような時代背景のもと、従来のコンピュータとソフトウェアの操作方法を学ぶ内容の枠を広げ、コンピュータやネットワークを利用して、各自の専門分野において有益な情報を得たり、加工することができるスキルの獲得を目的とする。							

授業計画・内容	
1回目	CCT入門1 CCT講義の意義を理解し、Windows操作とタイピングの基礎を身に付けることができる
2回目	CCT入門2 新しいテクノロジーや情報を扱うための基礎的な知識や注意点を理解し、正しく上手に活用できる、Webメールを活用できる
3回目	Wordレベル1 文書作成ソフトを使って、効率的にビジネス文書を作ることができる
4回目	Wordレベル2A 画像や図形を駆使した、できる社会人レベルの文書を作成できる
5回目	Wordレベル2B 表を駆使した、できる社会人レベルの文書を作ることができる
6回目	PowerPoint1(基本操作) プレゼンテーションソフトの基本操作ができる
7回目	PowerPoint2(表現力を上げる) 図形や画像を活用したスライドを作成できる
8回目	PowerPoint3(動きを付ける) スライドに動きを付け、全てのスライドを完成できる
9回目	PowerPoint4(発表1) 作成したスライドを使って発表できる(1)
10回目	PowerPoint4(発表2) / Excel入門 作成したスライドを使って発表できる(2) / Excelの基本を学び、講義で必要な操作ができる
11回目	Excelレベル1 企業や施設が求める表計算ソフトの操作ができる
12回目	Excelレベル2A 関数を駆使した資料を作成できる
13回目	Excelレベル2B グラフを駆使した資料を作成できる
14回目	レシピ作成 Excelの機能を利用して実践的なレシピを作成できる
15回目	Excel試験対策 前期で習ったのことの総復習
準備学習 時間外学習	自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。
評価方法	試験点100点満点で評価する。
【使用教科書・教材・参考書】	
イーラーニングテキスト 講義はスキルのレベル別に分類されています。レベル1=普通の社会人スキル、レベル2=できる社会人スキル、レベル3=卒業後の各業界で要求されるスキル。 BSCと各学科でコラボして開発した講義はレベル3に含まれます。	